丹高ニュース

№4

令和4年7月8日（金）

～ 豊かな学びの実現 ～

高校野球選手権 愛媛大会開幕

はつらつ 球児の夏

高校野球愛媛大会が開幕

第104回全国高校野球選手権愛媛大会が7日、松山市坪西町の坊っちゃんスタジアムで開幕した。猛暑の夏とされるが、この日は薄曇りの空の下、開会式で球児たちがはつらつと入場行進し、23日まで続く熱戦の火ぶたを切った。

（19面に関連記事）

新型コロナウイルスの影響で見送ってきた入場行進での吹奏楽部の生演奏が3年ぶりに復活した。県高野連の井上伸二会長は「仲間を信じ、自分を信じ、悔いのない試合をしてほしい」と激励し、松山東の門田涼平主将が「元気、勇気、感動を届けられるような全力プレーを最後の一瞬まで貫く」と選手宣誓した。

開会式は小松、今治北大三島、松山聖陵の3校が新型コロナ対策として参加せず、53校51チームで実施。式後、野村―丹原の1回戦1試合を行った。（清家康尊）

頑張れ、丹高！

丹原がサヨナラ勝ち

好守光る野村 先制も涙

第104回 全国高校野球 愛媛大会 第1日

第104回全国高校野球選手権愛媛大会が7日、坊っちゃんスタジアムで始まり、開幕ゲームは丹原が野村に3－2で九回サヨナラ勝ちし、2回戦に駒を進めた。（1面参照）

大会第2日の8日は同スタジアムと今治、宇和島丸山の3球場で1回戦計8試合を行う。

愛媛新聞モバイル 高校野球 速報中

坊っちゃんスタジアム

丹原 ▽1回戦（2時34分）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
野村	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
丹原	0	0	0	1	0	0	0	0	2×	3

▽二塁打 林、小林、伊東（野村）▽盗塁 野0、丹3（木原3）▽暴投 丹0、丹1（伊東）▽失策 野0、丹0▽球数 岡沢103、藤原75、佐伯105▽審判 田中方、畠山、福永、大原、河野俊▽試合時間 2時間4分

【評】丹原が九回逆転サヨナラ勝ち 四回陽が5回無失点に抑え

きのうの勝敗

▽1回戦 坊っちゃんスタジアム

丹原 3－2 野村

【野村】打安点振球
山本秀 3 0 0 1 1 0 0
山本広 4 0 0 1 0 0 0
林 4 3 2 0 1 0 0
清水雄 4 1 1 0 1 0 0
長田 3 0 0 2 1 0 0
長井 4 0 0 2 0 0 0
長幸 3 2 0 0 0 0 0
清水基 3 0 0 0 0 0 0
清水義 0 0 0 0 0 0 0
総 25 2 6 2 7 5

【丹原】打安点振球
河原 3 1 2 0 0 1 0
黒木 1 1 0 0 0 0 0
小林 4 1 1 0 0 0 0
伊東 4 2 2 0 0 0 0
平塚 3 0 0 0 0 0 0
出口 3 0 0 1 0 0 0
佐伯鳴 3 0 0 1 0 0 0
平野 2 0 0 1 0 0 0
佐伯光 1 0 0 0 0 0 0
平野 0 0 0 0 0 0 0
藤原 1 0 0 0 0 0 0
岡沢 2 0 0 0 0 0 0
総 31 3 7 8 3 2 1

投 岡沢8⅓ 18 2 1 3
捕 藤原4 16 4 8 2 2
佐伯鳴5 18 2 4 3 0

野村は三回に林の二塁打で1点差に追い付き、九回に小林の適時二塁打で2点を先制。先とも二塁走者が外野フライで飛び出し併殺打で2者が生還し試合を決めた。2番手佐伯は流れを呼び込んだ。

野村は三回に林の二塁打で2点を先制。先とも二塁走者が外野フライで飛び出し併殺に。四回まで毎回先頭が出塁しながら1点止まりで「早く点を取らないと気持ちがはやっていた」（青野監督）。

昨夏の1回戦も1点差の九回に逆転で勝利した。伊東は「自分たちは後半に強い。次も早打ちも目立った。気持ちを切り替えて辛抱強く守り、最後は主砲の一振りで暗雲を吹き飛ばした。持ち味を発揮しての白星に自信を深めた様子だった。（門屋駿介）

主砲の一振り

劇的な幕開け

今夏の愛媛大会は劇的な幕開けとなった。丹原の4番伊東が1点を追う九回、レフトオーバーで走者2人をホームに迎え入れ逆転サヨナラ。強く振り抜けた。ほっとした「ヒーローは顔をほころばせた。丹原は序盤、空回り

【野村―丹原】9回裏丹原1死一、二塁、伊東が左越え適時二塁打を放ち、逆転サヨナラ勝ちする
＝坊っちゃんスタジアム（撮影・和泉太）

西日本豪雨4年

野村 勝利に迫る意地

西日本豪雨発生から7日、地元が被災した野村が開幕戦に臨んだ。復興を進める地域を「勝って応援したい」と意気込んだ選手たちは、勝利まであと2人と迫ったものの、逆転サヨナラ負けで涙をのんだ。

八回まで1失点と好投しながら、最後に力尽きた先発・岡沢は「良い試合はできたけど、自分の甘さが出た」。三回に先制の2点二塁打を放った林主将は「悔しいけど、野村らしい野球はできた」と顔をほころばせ、後輩たちにバトンを託した。（清家康尊）

【野村―丹原】7回裏を三者凡退に抑えた野村・岡沢（左）。ベンチに戻りながらグラブタッチする
＝坊っちゃんスタジアム（撮影・和泉太）

粘って最後に勝ちを呼び込みたい」。持ち味を発揮しての白星に自信を深めた様子だった。（門屋駿介）

開幕戦で戦いました。

逆転サヨナラで勝利！

選手は健闘しました。

２回戦も応援をお願いします。

令和４年７月８日（金）付け愛媛新聞

（掲載許可番号d20220708-06　d20220708-07）